

【審査員からの総評】



特別審査員

映画監督：大友啓史

全体的に、思った以上にレベルが高かったですね。YouTube 作品は色々な視点、様々な個性があっ
て十分楽しめました。中でも、今回受賞した作品は、作り手の感動や作りたかったことと、作品の
様式が見事にハマり、観ている人を十分惹きつける魅力的な作品になっていると思いました。他の
人が作った形にはめたものよりも、たとえ稚拙ではあっても、オリジナルを目指したものに力が
ありますね。

インスタ部門は、短いために、其々がオリジナルな創意を発揮する手法がどうしても限られますが、
その中でも選ばれた作品は、インスタならではの特性を見事に活かし、インパクトのある映像を
創り上げ、訴求力抜群だと思いました。どちらの部門も、とにかく想像以上に楽しめる作品が多か
ったですね。継続は力なり、で、この取り組みは今後も続けて、岩手県の魅力を多くの方に発見し
て欲しいですね。



アンバサダー兼審査員

映像ディレクター：高橋栄樹

全体的に丁寧に作られた作品が多く、とてもいい瞬間を映し出していると思いました。

インスタグラムは、短いドキュメンタリーとして岩手の情景を切り取ったものが、やはり印象に
残りました。

映像作品では、個人的には「遠野物語」など民話を題材にした物語性のある映像にひかれましたが、
岩手を外部の方にアピールする、という点では、いささか説明不足に感じるかもしれません。

終わってみて振り返ると、被写体を優しくとらえたもの、明るいニュアンス、というあたりが今回
の評価基準だったと思います。



審査員

アニメ・コンテンツプロデューサー：伊藤敦

皆様からの予想を超える申込みに驚きました。

Instagramでは撮り方に工夫されていたり、動画（YouTube）ではドローンを使った映像など力作が多く、目を見張るものがありました。岩手県の魅力を伝えようとする皆様からの熱量は高く、どれも甲乙つけ難いコンテンツに仕上がっていて、"岩手が好きっ！"が画面からあふれてくる作品ばかりでした。

岩手県は、岩手山などの風光明媚な場所だけではなく、ちょっとした街カフェや雑貨店、古民家なども魅力的で、そこに生活されている人たちも、とても人懐こくて優しい笑顔で満ちています。皆様からの映像を通じて、そうした岩手県の魅力に触れていただき、実際に足を運んでもらえたら嬉しいです。



審査員

映像ディレクター：土屋隆俊

「岩手に行ってみたい！」そんな思いにさせてくれる動画がたくさんありました。

すべての作品から、岩手への愛、もっと岩手を知ってほしいという思いがとても伝わってきて、まさに「イワテの魅力ミセテ」いただきました。

今回印象的だったのは、作品がとても多彩だったということです。

岩手への愛をベースに、圧倒的な岩手の映像美溢れる作品から、岩手に根付いた個性的な発想の作品、アニメーション作品まで多彩で質の高い作品がたくさんあり驚きました。

そして、その作品すべてに製作者の『顔』が見えたような気がしています。

岩手の魅力たっぷりの作品を拝見し、近いうちに岩手旅行に行きたいと思いました。

素敵なイワテをミセテいただいた応募者のみなさま、ありがとうございました！



審査員

フォトグラファー：Ayane

みなさんがそれぞれ感じられている岩手の魅力を動画やアニメーションなど様々な技法で知ることができるコンテストだったと思います。

私は2度しか岩手を訪れたことがなく、王道の岩手しか知りませんでしたが『岩手にはまだまだ知らない魅力がたくさんあるんだあ』と思える良い機会となりました。ぜひこのコンテストをきっかけにより多くの方に『岩手に行ってみよう』さらには『動画で撮影して発信してみよう』とっていただけると幸いです。